

外国人が見る日本の文化



—国際化と異文化理解—



日 程：平成23年5月～平成24年2月の毎月第2土曜日

時 間：13:30～15:00 (受付13:00～)

会 場：福岡女子大学 附属図書館 1階 視聴覚室

対 象：高校生以上の男女

受講料：3,000円 (全10回分) ※高校生、本学学生は無料



日程	テーマ	講師
5月14日	在 独 ト ル コ 人 —ドイツとトルコの間にはゆるるアイデンティティ—	S. ホルスト 福岡女子大学 准教授
6月11日	国際化と異文化間コミュニケーション	西田 ひろ子 福岡女子大学 教授
7月 9日	大学教育における「海外体験学習」の可能性 —福岡女子大学の事例から—	和栗 百恵 福岡女子大学 准教授
8月13日	日本文学のカノン形成と異文化摂取	今井 明 福岡女子大学 教授
9月10日	漱石とカント —その世界市民的批評眼—	望月 俊孝 福岡女子大学 教授
10月 8日	韓国における儒教思想と国際化	馬 昌珍 福岡女子大学 准教授
11月12日	文化で見る日本と中国	張 艶 福岡女子大学 准教授
12月10日	音楽と政治 —ナチ時代の音楽と政治をめぐる断章—	吉田 信 福岡女子大学 准教授
1月21日 ※1/14から変更しました。	グローバル化と女性の移動	宮崎 聖子 福岡女子大学 准教授
2月11日	異なる国や地域での対日感情と異文化理解 —東南アジア、アフリカ、大洋州滞在の経験から—	水元 芳 福岡女子大学 准教授



申し込み・問い合わせ先

福岡女子大学女性生涯学習研究センター

後 援 福岡県教育委員会、福岡市教育委員会

※申し込み方法等、詳細は裏面をご覧ください※



5/14

在独トルコ人—ドイツとトルコの間にゆれるアイデンティティー

S.ホルスト

ドイツの戦後の経済成長のために多くの外国人の労働者を呼び寄せた。そのなかで最も大きな割合を占めるのはイスラム文化圏のトルコ人である。今はそのトルコ人の2代目、3代目がドイツで生まれ育って、言語、文化やアイデンティティの問題を抱えている。

6/11

国際化と異文化間コミュニケーション

西田 ひろ子

実際の調査データを基に考察していきます。日本人がアメリカ人、中国人、マレーシア人、フィリピン人とコミュニケーションする際、日本人はどのように捉えられるのか、どのように誤解されるのか、といった側面について紹介していきます。

7/9

大学教育における「海外体験学習」の可能性—福岡女子大学の事例から—

和栗 百恵

実社会での多様な実践を通じた学びを重視する、H23年4月新設の国際文理学部。豪州エコレッジプログラムに参加した学生自身による語りを織り込みながら、大学教育における「海外体験」の意味と可能性を探る。

8/13

日本文学のカノン形成と異文化摂取

今井 明

学校の教科書に載る「日本文学」の作品は、どのような経緯で今日のようなものにまとめられて来たのか？「近代」日本が迎えた「異文化」との激突を軸に考察を展開する。

漱石とカント—その世界市民的批評眼—

望月 俊孝

漱石は『三四郎』着手の直前に、カントの哲学を研究しました。「熊本より東京は広い。東京より日本は広い。日本より……」。哲学の烟を吐く広田先生の言うように、「日本より頭の中の方が広い」かどうかが問題です。

9/10

韓国における儒教思想と国際化

馬 昌珍

韓国では今でも儒教道徳の考え方が強く残っており、礼節が重んじられています。目上の人や先祖を大事にし、乗り物などでは老人に席を譲ったり荷物を持ってあげたりするのは当たり前です。韓国は現在、このように儒教思想を大事にしながら大学や韓国料理を世界に広げる計画など様々な分野で国際化を進めています。講演では、韓国における儒教思想と国際化についてご紹介します。

10/8

文化で見る日本と中国

張 艶

中国から日本に来て、近い両国の文化の違いに時々戸惑いを感じつつ、そのおもしろさも感じています。本講座では、中国人の視点から日本と中国の文化の違いを説明し、お互いの理解が深まることを期待します。

11/12

12/10

音楽と政治—ナチ時代の音楽と政治をめぐる断章—

吉田 信

政治と芸術は一見関係のない領域のように受けとめられることが多い。今回は、第二次世界大戦期のドイツを中心に、政治と芸術、とりわけ音楽が政治からどのような影響を受けたのか紹介していく。

1/21

グローバル化と女性の移動

宮崎 聖子

進行するグローバル化は、様々な地域における人の移動をもたらす。ここではフィリピンや台湾を事例に、グローバル化と女性の移動について紹介し、それらに伴い起きている送り出し国(地域)や受入国における社会変化について考える。

2/11

異なる国や地域での対日感情と異文化理解

水元 芳

異なる国や地域で異なる対日感情が醸成されている背景には、戦争、経済、教育など、様々な要因が存在しています。東南アジア、アフリカ、大洋州滞在時の経験から、滞在先の国や地域の人々が持つ対日感情をひも解きます。

＊受講方法＊

■ハガキ、FAX、E-mailにて、受講講座名・郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・電話番号を記入の上、下記へお申し込み下さい。お電話も受け付けます。

■申込者は全員受講できますので、受講票の発送はいたしません。男女年齢問わず受講可能です。席に余裕がある場合は、講座最終日2/11まで申し込みを受け付けます。(途中からの参加も大歓迎です。)

■台風などの悪天候等で、講座の日時・講師が変更になる場合があります。詳細はセンターまでお問合せいただくか、ホームページをご覧ください。

※受講料は初回受講時に、受付で徴収させていただきます。

＊申し込み・問い合わせ先＊

福岡女子大学 女性生涯学習研究センター 担当堤

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1

TEL/FAX: 092-661-2728(直通)

TEL: 092-661-2411/FAX: 092-661-2415(代表)

E-mail: rcle@fwu.ac.jp メールQRコード→

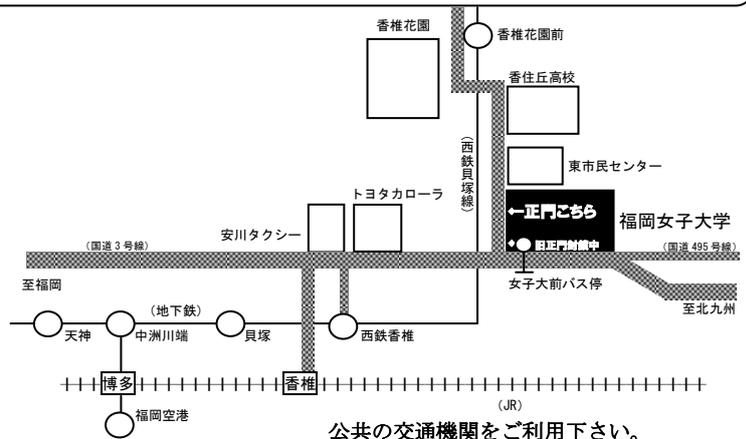
URL: http://www.fwu.ac.jp/rcle/



※お知らせ

■乳幼児と共にご参加の方は本センター職員までお問い合わせ下さい。近隣の一時託児所の情報を提供いたします。

■福岡女子大学では、学外への本学教員の講師派遣の際の情報提供を目的とした「女性生涯学習研究センター人財バンク」を開設いたしました。リストなどの詳しい情報はホームページをご覧ください。



- JR 香椎駅から徒歩約15分
- 西鉄香椎駅から徒歩約12分 香椎花園駅から徒歩約10分
- 西鉄バス「女子大前」下車(系統: 21、21A、23、26、26A)

ご提供いただいた個人情報につきましては、公開講座等の実施・運営、本センターからの公開講座等のご案内に使わせていただき、他の目的には使用いたしません。